

東隣の畑にカモシカが・・・!



昼休みに菜の花の東隣の畑に現れたカモシカ。職員が2~30メートル先の山の麓の畑にカモシカを見つけて、数地から写真を撮った。手を振ったり(笑)するなか、泰然と座っていました。日向ぼっこでしょうか、しばらくするとゆっくり立ち上がり、付近の草を食みながら山へと姿を消しました。眉毛のようにも見える黒い部分が目で、白いくまどりの部分は「眼下腺(かみかせん)」だそうです。烏帽子山と施設の間を流れる青木川にはカワセミもいますよ!(2月撮影)→

特養版

令和6年 3月号
社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花



今年の恵方は東北東、菜の花からは富士山より少し右です

令和6年2月02日 恵方巻ランチ

節分に一日早い2日、お昼に恵方巻を楽しみました。恵方巻は「福を巻き込む」食べ物だとされています。一年に一回、福をもたらす恵方巻を食べることにより、その年は幸福が回ってくると昔から言い伝えられているそうです。

入居者様は酢のごはんが好みのようで、恵方巻(ちらし寿司)を目にして「美味しそう」と言って召し上がって顔がほころんでいました。おかわりをされた方もいて、大盛況でした。美味しかったです。



鬼で〜すよー!

令和6年2月02日 鬼退治をしよう

2月2日午後に、私、鬼に扮して(←飛騨介護主任)ユニットを回りました。私が豆まきをすすめると、(鬼姿の)私を見て驚く人、喜ぶ人、様々な反応があり、こちらも楽しませていただきました。

昼食後に居室で休まれている方々のお部屋にもお邪魔して、皆様に豆まきをしていただきました。



あんた何だね!

おっとバレバレだ...

令和6年2月05日 4階節分

めいぐるみの鬼とお多福で「鬼は外!福は内!」と掛け声をして、邪気を払いました。「福がいっぱい来るといいね」「年齢の数だけ豆を食べるんだよ」「そんなに食べれる?」「食べれるよ、26個。」あれれ、とすかさずツッコミが入りました。「26個??!」

70アアがほのほのと笑顔に包まれました。



ラムちゃん?
(うる星やつらの)

令和6年2月07日 絵手紙倶楽部

2月の絵手紙倶楽部は、「和菓子」をテーマに、和紙を貼って表現しました。画題の和菓子は本物の「黄身しぐれ」です。作品を作る前から「食べたいねえ」との声が上がり、「まだ駄目だよ〜」と皆で笑いました。

和紙を和菓子の素材に見立てて、和菓子や洋菓子を作りました。チョコミルフィーユやパフェ、いちごアイスに花見団子などなど、美味しそうなお菓子が並び、「ますますお腹が空いたね」「いつまで我慢したら良いの」と思われ苦情も飛び出し、ようやくお茶と和菓子を楽しむ時間になると皆様ほっと一息ついていました。



早く食べたいぞ



令和6年2月14日 書道倶楽部

今回は先生が様々な春の季語をお手本として書いてください、皆様お手本から思い思いの言葉を選んで書かれました。「うめ」「さくら」「つくし」「めくもい」等々です。

昔取った杵柄のごとく、サラサラと得意げに筆を走らせる方、丁寧に一角一角納得して筆を運ぶ方。皆様真剣なひとときでした。手中から春を先取りされたようで、お顔もほころんで見えました。とっても味のある温かい作品が次々と出来上がりました。



行事予定:(変更する場合があります)
毎週金曜日 華道倶楽部
第2・第4火曜日 健康倶楽部
第2水曜日 書道倶楽部
第1水曜日 絵手紙倶楽部

菜の花だより;お知らせ:公開資料は、ホームページからご覧いただけます。
発行:社会福祉法人聖啓会
特別養護老人ホーム菜の花
電話:054-646-7087
http://seikeikai.info/ 編集:中村



背景の絵は、ゴッホの「花咲くアーモンドの木の枝(Almond blossom)」です。
パブリックドメイン(著作権フリー)の画像を使用しています。今月も個別の写真を増刊号としてホームページに掲載予定です。ぜひご覧ください。
←菜の花ホームページQRコード



自分も皆様に穏やかな気分で行こうと思います。
まだまだ、わからないことだらけで暗中模索ですが、気合と根性とノリと勢いで頑張っていきたいと思えます。

初めまして、今年の二月より相談員として菜の花で働かせていただくことになりました。永井秀典と申します。
座右の銘は「ケ・セラ・セラ」、気軽に「エネちゃんと呼んで下さい。
未だ、右も左も、という状態ですが、諸先輩方に教えを請い、一日でも早く皆様の役に立てよう努めます。
菜の花では、相談員をさせていただいておりますが、この業界では、介護職員としても働いており、見守りから食事介助、レクリエーション活動と幅広く動いております。
実はほかにレクリエーションインストラクターの資格も持っております。この経験と資格を活かし、機会があれば、利用者の皆様と楽しい時間を過ごせればと思います。
菜の花の方たちは、とても穏やかで優しく、特に利用者の皆様はご挨拶するだけで、にこやかに「おはようございます」「こんちは」を返して下さるので働いているこちらも、ほっこり穏やかな気分になります。
自分も皆様に穏やかな気分で行こうと思います。
まだまだ、わからないことだらけで暗中模索ですが、気合と根性とノリと勢いで頑張っていきたいと思えます。



特養相談員 永井秀典



新型コロナウイルス
特別養護老人ホーム菜の花 施設長 川口節子

コロナ5類移行後の感染状態は相変わらず小学校、医院、クリニック、老健などで発生者が出ています。残念ながら、当施設でも感染者が次のように出ました。
まだまだ安心はできません。併せて小学校でインフルエンザ感染者が目立ちママ達の休日申請多数で現場は苦しい現状です。

●新型コロナウイルス感染者情報
令和6年
1月06日 特養 職員2名(夫婦)陽性者発生
1月19日 ショート職員 1名
2月19日 入居者 1名
18日 相談員 1名
20日 居室 1名
相談員 1名
計7名の感染者
3月08日 現在感染者 0名

●インフルエンザ感染者情報 職員 0名
●面会 ガラス越し面会続行。

寿ユニット特集～！ 寿ユニットはどんなユニット？

男性5人、女性5人の男女10人寿物語！（←男女7人夏物語のもじりと判ったあなたは五十路以上！笑）
いつでも明るく朗らかに、元気いっぱい大きな声が響いています。はじめのユニット、大切な場所。
職員の皆さん、あなたの今増やしたいものはなんですか？

山下枝里子 心の余裕と自分の時間！
夜更かしして寝坊したい(笑)

岸端毅 観葉植物を増やしたい！置く場所を増やさないと…あと、介護職員！

西角誉子 運氣アツアツ 幸運よ舞い込め～～!!

児玉真有 体力ケージ。いつも元気でいたい!!

塚本正好 もう少しゆといをもちたいです。

小林健斗 趣味を増やしたい。ダーツやビリヤードなど

池田麗奈 自分に余裕がほしい!! 時間(/ ㇿ \)

令和6年2月15日舌鼓倶楽部 チョコファウンテン

泉のように湧いてくるチョコレートの甘～い香りに、「初めて見るよ」「これ、水かね？」と、皆さんびっくり。
一口に切ったバナナ・カステラ・パンからお好みのものを選んで串に刺し、チョコレートの滝にくぐらせパクリ。美味しかったようで、2つ3つとお代わりする方もいらっしゃいました。

令和6年2月16日 握り寿司ランチ

久しぶりの握り寿司。運ばれてきたお寿司に、利用者様が「これ食べていいの～？」と嬉しそうなお声が上がりました。その嬉しさが職員にも伝わり、「どうぞどうぞ！お代わりもありますよ～！」と寿司桶をみせると、笑顔で「これとこれ！」と、好きなネタを選んで召し上がっていました。

令和6年2月21日4階瀬戸1様ぶんたん

1様のご主人様から、「ぶんたん」をいただきました。とっても大きくずっしりと重かったです。実は7千7千と瑞々しく上品で、爽やかな香りが広がりました。ぶんたんは2月から4月に旬を迎えるとのこと、春の訪れを感じ、「春だねえ」「出掛けたいね」などとおしゃべりにも花が咲きました。

令和6年2月08日2階健康倶楽部

2階寿ユニットにて健康倶楽部を行いました。参加人数が3名と少なめでしたが、少数精鋭で頑張ってくださいました。
カメラを向けると笑顔でVサインをしてくださったり、穏やかな表情で応えてくださり、和気あいあいな雰囲気でも過ごさることができました。

令和6年2月22日3階健康倶楽部

昭和の懐かしき歌に合わせて体操を行いました。介護職員の協力も大きな力となり、普段のラジオ体操のときよりも、より身体を動かしていただけました。

令和6年2月23日 S様お誕生日

ひ孫様より、筆で書いたお手紙が届き、とても喜んでいらっしゃいました。「良かったよ～ありがとうよ～」と言いながら、嬉しそうに一文字一文字を指でなぞって繰り返し読んでいらっしゃいました。おめでとうございます。

令和6年2月29日 富士ユニット 誕生日会

入居者様3名様のお誕生日会を開きました。誕生日の方の紹介をすると、お隣の方と「私より若いわね」「〇歳も先輩」「昔は〇〇をしていたのよ」と思い出話を語り合っていました。お祝いのケーキは「美味しい」と皆様完食！プレゼントの写真や歌を歌って喜んでくださり、楽しい会になりました。



Healing

意味くほっとする・心と身体を回復・大宇宙に充滿する命
3月のHealingは、春・スプリング・復活の季節です。

春・スプリング⇒突然飛び出す・飛び跳ねるようにコロナ禍からの復活の季節。
長かった冬から人も植物も力強く息を吹き返して、活動を開始する季節。
菜の花は開設してから13年目の新しい年を迎えます。コロナで停滞していた行事の再開や新職員の入社、新しい企画も取り入れて、皆様に喜んで頂ける躍動感溢れる施設にしていきたいと考えております。
菜の花の庭の草木も復活の季節を謳歌しています。13年目の期胡蝶蘭の新芽が顔を出して13年目の私達に“喝”を入れているかのようです。又、グレブリアの華麗な花、連翹（レンギョウ）桜の木々もしっかりと菜の花の土壌に根を張り、根付いて復活。新しい物事が受け入れられ定着していけるように。
今年は藤袴も復活し10月にはあの優雅な蝶「あさぎまだら」の乱舞が期待できそうです。
素晴らしい春・スプリングに私達も皆様と共に飛んで跳ねて、心弾ませて春を楽しんでまいります。

